

情報通信月間参加行事 実施報告書				
行事ID	主催団体	行事形式(※)		行事名
C017	(国研)情報通信研究機構 (一社)電波産業会	③		周波数資源開発シンポジウム2026
開催日	開催場所	行事参加人数		Webサイト・URL
7月9日	明治記念館	176		https://www.arib.or.jp/image/osirase/news/1506.pdf
行事実施概要・アピール等				
一般社団法人電波産業会（ARIB）は、総務省後援、情報通信月間推進協議会協賛のもと、国立研究開発法人情報通信研究機構と共催で、7月9日（木）に明治記念館 蓬莱の間において「ダイレクト通信から始まる地上通信と宇宙通信の融合」をテーマに「周波数資源開発シンポジウム2026」を開催しました。 近年、地上通信ネットワークだけでは十分カバーできないエリアや、自然災害時等の非常時に地上通信ネットワークが分断されたエリアでも、宇宙を活用することで通信が可能となるシステムの導入が始まっています。 しかしながら、この地上通信と宇宙通信が融合した通信ネットワークの実現のためには、周波数共用検討や新たな周波数資源の開拓、更にはダイレクト通信を支える技術として、通信ネットワークの制御や宇宙通信のボトルネックを解消する光衛星通信技術等、様々な検討、技術開発が必要となります。 本シンポジウムでは、「ダイレクト通信から始まる地上通信と宇宙通信の融合」をテーマに、産学官の専門家に講演いただきました。 今回のシンポジウムでは、各演題における質疑応答、休憩時間における意見交換も活発に行われ、参加者は176名と、盛況のうちに終了しました。				
 				